

「ごみゼロ社会実現プランの進捗状況(中間案)」への意見について

ページ	箇所	意見	対応
P13	第2章 三重県のごみに関する現状 1 ごみ処理に関する状況 (1) 排出及び処理の状況 ③ごみの組成	ごみの組成が四日市の結果と大きく違う気がする。水分量等が考慮されているのか。	可燃ごみの組成については、文書中に乾燥重量比である旨を追記しました。また、図2-1-6においては、廃棄物の種類毎の乾燥重量比を棒グラフで、また、混合物の水分率を折れ線グラフで示しました。
P18	第2章 三重県のごみに関する現状 (2) 処理施設の状況 2段落目	「経済性をふまえ、紙やプラスチック等の高カロリー廃棄物の一部を分別収集による資源化処理から高効率発電設備をもつ焼却炉でのエネルギー回収へ転換する・・・」とあるが、紙はまず分別し資源化するよう取り組んでいるはずである。表現が不適切ではないか。	「分別方法を見直し、これまで埋立処分していた廃プラスチック等を可燃ごみとして焼却することによりエネルギー回収を進める市町等があります。」に修正しました。
P32～P75	第3章 各基本方向の取組状況 全般	第3章は、9つの基本方向ごとに取組状況を記載しているが、基本方向に対する評価は記載しないのか。	9つの基本方向には個別にめざすべき状態を定めていないため、進捗状況を示すことができません。また、それぞれの取組のごみ減量効果を評価することが困難です。そのため、第3章では、取組状況の記載に留め、取組による複合的な減量効果については数値目標に対する評価として第5章で記載しています。
P32～P75	第3章 各基本方向の取組状況 全般	グラフが多いが、何の結果なのか分からない。また、アンケートの聞き方を取り組んでいるかいないかだけでなく、～を何回開催したか等聞くの良いのではないか。そうすると増加している取組等があるかもしれない。	各グラフにタイトル等を入れ、何の結果であるのかわかるよう修正しました。アンケートの結果については、既の実施済みのものであることから、今後の参考とさせていただきます。
P32～P75	第3章 各基本方向の取組状況 全般 県の取組状況	モデル事業の取組について、その後の結果の記載がない。	モデル事業の成果等については、その記載が多いため、資料編へまとめました。
P37	第3章 各基本方向の取組状況 取組の現状について	伊勢志摩サミットを契機としたコンビニのごみ箱店内移設の取組が書かれていない。	P37 基本取組2-2 県の取組にごみ箱店内移設の取組を追記しました。
P61, 62	第3章 各基本方向の取組状況 基本取組7-3 3 県の取組状況 (2) ごみ処理施設の整備に伴う広域化への技術的支援について	終了が平成33年度となっているが、平成32年度の間違いである。 「南牟婁清掃事業組合」と記載があるが、正しくは「南牟婁清掃施設組合」である。	平成32年度に訂正しました。 また、「南牟婁清掃施設組合」に訂正しました。
P76～P84	第4章 各主体の取組状況と課題 全般 成果・課題について	成果が定性的な表現となっており、具体的にどう成果が上がったかが分からない。取組によってどのような活動が増えてきたか、どの取組が何の削減に寄与したかがわかるように数字を使った説明があると良い。	定量的な記載を可能な範囲で追記しました。ごみの削減効果については、複合的な取組の結果であることから、取組毎に数量的な把握ができないため記載していません。

ページ	箇所	意見	対応
P89	第5章 数値目標に対する評価と取組の総括 2 数値目標に対する評価 (2)事業系ごみ排出量の削減率について	ごみの排出量については、景気の影響を大きく受けていると思われる。社会情勢についても記載すべきではないか。	P88 「事業系ごみ排出量削減率について」の4段落目に社会情勢についての記述を追加しました。
P92	第5章 数値目標に対する評価と取組の総括 3 これまでの取組の総括 3段落目	「民間による資源回収量が増加しており、資源回収量全体としては増加していますが、市町による回収量は減少傾向にあります。」とあるが、「市町による回収量は減少傾向にあります。・・・」とすべきではないか。原因と結果が逆に記載されている。また、民間の資源回収を進めていくべきかどうか、市町の回収量を増やすべきなのかどうか説明すべき。	P92 3段落目の表現を「資源としての再利用率については、市町による回収量が減少傾向にあります。民間による資源回収量は増加しており、資源回収量全体としては増加していると考えられ、今後も多様な主体の協創による取組が重要です」に修正しました。
P92	第5章 数値目標に対する評価と取組の総括 3 これまでの取組の総括 4、5段落目	“「質」にも着目した取組”や“リサイクルをし、「量」だけでなく「質」にも・・・”と記述されているが、「質」の意味を勘違いされそうな文になってしまっている。本来の「質」の意味となるよう文書を修正すべき。	循環の「質」として記述していたため、全て“循環の「質」”に変更しました。
資料編等	第2章 三重県のごみに関する現状 1 ごみ処理に関する状況 (1)排出及び処理の状況 ①排出の状況 図2-1-3 関係	資料編等に市町名入りの地図が欲しい。	市町名入りの地図を追加します。